

蔵所写真工芸ニュース

No.4 H24.04.23

娘の成長 ～言葉を覚える愛娘～

2歳になったうちの子が最近ものすごいスピードで言葉を覚え始めています。先日、仕事が終わって帰宅し、いつも通り玄関を開けると「オカエリ」と娘が初めてお出迎えしてくれました。(お母さんと練習していたそうです) 気を良くした私は、早速イオンまで子乗せ自転車でお出かけ。おもちゃ売り場の中にあるレゴブロックで自由に遊べるコーナーに行きました。何人かで遊んでいた為に残りブロックが少なくなってきたので、「お友達にブロックをドゥゾして」というと、そのコーナーで遊んでいるよそのチビちゃん達に「ハイ！ドゥゾ！ハイ！ドゥゾ！」とブロックを配って廻る我が子。「いい子に育ったな～」と感動しました。帰り道にコンビニでりんごジュースを買い「ご飯前にジュースを飲んだら怒られるから、お母さんには内緒やで！」と、その場で飲ませてあげました。帰宅直後に、「リンゴジュース、ナイショ」と、ばらしてしまっただのも素直に育ってる証拠。少しずつコミュニケーションが取れるようになってきた喜び。そして「子供はこうやって言葉を覚えていくんやろな～子供の前では汚い言葉を絶対に使わないでおこう！」と思いました。(吉村)



↑本人

時間と格闘する その② とにかく計る

今期の弊社のいくつかある経営方針のうちの一つがズバリ「時間に対する意識を高める」です。そのために色々な取組みをしていますが、その中の一つとして、今年に入ってから全員にタイマーを持って貰っています。弊社の全ての仕事には、それぞれに一枚の作業指示書があり、そこに様々な情報を書き込むことによって受注から納品まで管理しています。そして



↑我が社のタイマー勢揃い

その作業指示書の中に、作業にかかるであろう「予測時間」と、実際にかかった「実測時間」を書き込む欄を設け、「実測時間」には、各人がタイマーで計った実際にかかった作業時間を書き込んで貰っています。まだ始めて間がないので、徹底していない部分があったり、成果に関しても、そのデータの活用に関しても問題がありますが、少なくとも「時間に対する意識を高める」ことに対して効果があったことは間違いありません。作業指示書に記入する作業時間ばかりではなく、「とにかくなんでも計ってみよう」という申し合わせもしています。

ちなみに私は、外に営業に出ていく時に一緒に持って出て、ことあるごとにタイマーを作動させています。実際のところは、何かの時間を計るというより、タイマーをいじる度に、その時過ぎ去って行く時間を意識するだけの感じなのですが。今後の展開と成果について大いに期待しています。(社長)

営業品目

DTP(版下作成、分版作業、デザイン) 製版用フィルム出力 平板インクジェット出力

その他 各種インクジェット出力 カッティングシート 各種印刷(シルクスクリーン印刷、オフセット印刷等)

金属エッチング アルマイト染色 等

有限会社 蔵所写真工芸 tel 06-6952-4443 fax 06-6958-2682

email kurasho@osaka.email.ne.jp 〒535-0022 大阪市旭区新森5-8-25